

## 「きぼう」利用の週間予定表

2017年6月7日現在

月日	曜日	イベント内容	
6月5日	月	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Area PADLES</li> <li>・PS-TEPC実験</li> <li>・Group Combustion 実験</li> </ul> <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙環境計測ミッション(SEDAP)</li> <li>・全天のX線天体の監視(MAXI)</li> <li>・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験</li> <li>・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET)</li> </ul> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>MTPCG 実験</p> </div> </div>	
6月6日	火		・Area PADLES取付け作業
6月7日	水		
6月8日	木		
6月9日	金		
6月10日	土		
6月11日	日		

日付は日本時間

- 略語
- MT PCG: 中温高品質タンパク質結晶生成実験
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
  - Group Combustion: ランダム分散液滴群の 燃え広がり と 群燃焼発現メカニズムの解明
  - FROST2: 「きぼう」搭載用ポータブル極低温冷凍庫
  - SEDAP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

## 「きぼう」利用の週間予定表

2017年6月7日現在

月日	曜日	イベント内容	
6月12日	月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)</li> <li>・Area PADLES</li> <li>・PS-TEPC実験</li> <li>・Group Combustion 実験</li> <li>・MT PCG実験</li> </ul> <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙環境計測ミッション(SEDAP)</li> <li>・全天のX線天体の監視(MAXI)</li> <li>・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験</li> <li>・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET)</li> </ul> </div>	
6月13日	火		
6月14日	水		
6月15日	木		
6月16日	金		・超小型衛星(J-SSOD#7)放出準備作業
6月17日	土		
6月18日	日		

日付は日本時間

- 略語
- MT PCG: 中温高品質タンパク質結晶生成実験
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立  
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
  - Group Combustion: ランダム分散液滴群の燃え広がりと群燃焼発現メカニズムの解明
  - FROST2: 「きぼう」搭載用ポータブル極低温冷凍庫
  - SEDAP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - ExHAM: 簡易曝露実験装置
  - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置